

令和 2 年 12 月 18 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会
会長 中 川 俊 男
(公印省略)

第42回産業保健活動推進全国会議の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、産業保健活動推進のために種々ご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて本会では、産業保健活動のあり方を検討することを目的として、標記会議を別添開催要領のとおり、令和3年2月4日（木）に開催することといたしました。

つきましては、本会議の趣旨をご理解賜わり、貴会で産業保健を担当されている役員1名、ならびに産業保健活動総合支援事業に協力している各郡市区医師会から担当役員1名のご出席をいただきたく、貴職の特段のご高配をお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各都道府県医師会テレビ会議システム（Zoomによるweb会議）を活用した開催とさせていただきます（開催にあたっては、日医会場につきましてもソーシャルディスタンスを十分に確保した上での会場設営を行います）。

つきましては、業務ご多端のところお手数ですが、貴医師会ならびに郡市区医師会からの参加者名等を参加者名簿（別添①）および質問用紙（別添②）を令和3年1月15日（金）までに本会健康医療第一課までお送りくださいますようお願い申し上げます（質問用紙については、質問が無い場合についても「質問なし」としてお送りください）。

出席者名簿並びに質問用紙につきましては、日本医師会文書管理システム上の「お知らせ」に掲載いたしますので、そちらをご利用ください（「お知らせ」よりダウンロードできない場合には、健康医療第一課（kl@po.med.or.jp）宛メールにてご連絡いただければ、データを添付してお送りいたします）

また、当日の出席者の旅費ならびに認定産業医の産業医学研修単位取得等につきましては、下記のとおりとさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

1. 参加方法について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「新型コロナウイルス禍での当面の日本医師会の業務体制等について（令和2年11月24日付 事務連絡）」に基づき、TV会議システム（Zoomによるweb会議）を用いた開催とさせていただきます。

同事務連絡では、「TV会議システムによる参加が困難な場合は、事情を勘案の上、来館して出席することができる」旨、記載されておりますが、各都道府県医師会館でのご対応に、何卒、ご協力をお願いします。なお、対応に関し何かございましたら、事前に本会あてご相談ください。

なお、参加者個々人のお手許のパソコンやスマートフォン等で参加の場合、認定産業医制度上、単位付与はできませんので、ご了承ください。

2. 参加者名簿について

都道府県医師会で参加者名簿をとりまとめいただき、メールで健康医療第一課までお送りください（Excelデータで送信をお願いいたします）。

特に、単位シール発行に際して生年月日、医籍登録番号、認定証番号、有効期限が必須項目となりますので、出席者名簿に必ずご記入下さい。

- 参加者名簿のExcelシートは文書管理システムの「お知らせ欄」に掲示いたします。別添の入力例を基に必要事項をもれなくご入力いただき、メールにてお送りいただきたく、お願い申し上げます（パスワードは文書管理システム「お知らせ欄」でご案内します）※①。

※①メール送信先：日本医師会健康医療第一課（kl@po.med.or.jp）

- 参加者の区分は、昨年同様、以下のとおりです。
 - 1）都道府県医師会産業保健担当役員（1名）
 - 2）都道府県医師会からのオブザーバー※②
 - 3）産業保健活動総合支援事業に協力している郡市区医師会担当役員（1名）
 - 4）郡市区医師会からのオブザーバー※②

※②オブザーバーの出席は原則1名としますが、追加につきましては、貴会での収容人数を勘案したうえで、事前に本会あてご相談ください。

3. 当日の受付・受講管理について

- 参加者は、当日、貴会館に集合して参加していただきますので、お手数ですが、貴会にて参加者の管理をお願いします。
- 出欠確認は、本会で発行した受講票を用いて行っていただきます。
- 受講票は、各参加者あてに、令和3年1月下旬までにメール送信する予定です。
- 参加者の出欠状況は、会議終了後、貴会出席者分の状況を取りまとめるうえ本会あてにご報告いただきますので、ご協力をお願いします。

4. 出席者の旅費・交通費について

- 1）都道府県医師会産業保健担当役員1名分の旅費・交通費
…後日、産業医学振興財団から貴会宛に振り込みます。

- 2) 産業保健活動総合支援事業に協力している各郡市区医師会担当役員 1 名分の旅費・交通費
…後日、日本医師会から貴会宛に振り込みます。

〈労働者健康安全機構（産業保健総合支援センター所長含む）の関係者〉

労働者健康安全機構（産業保健総合支援センター所長含む）の関係者については、労働者健康安全機構が出席者名簿を取りまとめ、旅費・交通費についても労働者健康安全機構から支出しますので、念のため申し添えます。

5. 産業医学研修単位について

参加者のうち、本会議当日（令和3年2月4日）が有効期間内である認定産業医に対し、貴会より報告いただく出欠状況を用いて本会で出席確認のうえ、生涯研修の専門研修3.0単位の取得を証明するシールを後日お送りします。

以上

第 42 回産業保健活動推進全国会議 開催要領

I. 目 的

厚生労働省、日本医師会、都道府県医師会、労働者健康安全機構、産業医学振興財団との意見交換を行い、産業保健活動のあり方について検討を行う。

II. 参加者

厚生労働省の関係者、日本医師会の関係者、都道府県医師会担当役員、産業保健活動総合支援事業に協力している郡市区医師会担当役員、労働者健康安全機構（産業保健総合支援センター所長を含む）の関係者、産業医学振興財団の関係者とする。

III. 主 催

厚生労働省、日本医師会、労働者健康安全機構、産業医学振興財団

IV. 日 時

令和3年2月4日（木）13時～17時30分

V. 会 場

日本医師会館 3階小講堂（Web 会議システムにて実施）

参加者は各都道府県医師会館にて参加

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

TEL 03-3946-2121(代)

第42回産業保健活動推進全国会議プログラム

令和3年2月4日(木)

開 会 (13:00)

司会進行：(産業医学振興財団)

1. 挨拶 (13:00～13:20)

司 会：(産業医学振興財団)

田村 憲久(厚生労働大臣)
中川 俊男(日本医師会長)
有賀 徹(労働者健康安全機構理事長)
清水 英佑(産業医学振興財団理事長)

2. 産業保健総合支援事業に関する活動事例報告 (13:20～14:20) (専門1単位)

司 会：大西 洋英(労働者健康安全機構)

- (1) 新型コロナウイルス感染症への産業保健分野の対応について《仮題》
(講師：労働者健康安全機構より)
- (2) 宮城産業保健総合支援センターの両立支援に係る取組について
(講師：宮城産業保健総合支援センター産業保健専門職)
- (3) 島根産業保健総合支援センターの両立支援に係る取組について
(講師：島根産業保健総合支援センター産業保健専門職)
- (4) 長野県下での地域産業保健センターの活動について《仮題》
(講師：***地域産業保健センターより〈長野県〉)
- (5) 広島県下での地域産業保健センターの活動について《仮題》
(講師：***地域産業保健センターより〈広島県〉)

3. シンポジウム (14:20～16:20) (専門2単位)

— コロナ禍における産業医活動 —

司会：神村 裕子(日本医師会常任理事)

堀江 正知(日本医師会産業保健委員会副委員長)

- (1) 職場における新型コロナウイルス対策
講師：鈴木 英孝(アマゾンジャパン合同会社産業医)《仮》
- (2) 嘱託産業医が指導すべき新型コロナウイルス対策
講師：清水 少一(産業医科大学免疫学・寄生虫学講師)
- (3) 海外渡航と新型コロナウイルス対策
講師：濱田 篤郎(東京医科大学病院渡航者医療センター教授)
- (4) コロナ禍における労働者のメンタルヘルス
講師：佐々木 那津(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)
- (5) コロナ禍における企業のBCP
講師：神奈川 芳行(JR 東日本健康管理センター医長)
- (6) 討論 (20分)

休憩 (10分) 【16:20～16:30】

4. 協 議 (16:30～17:30)

司 会：相澤 好治(日本医師会産業保健委員会委員長)

発言者：

高倉 俊二(厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長)
大西 洋英(労働者健康安全機構理事長)
神村 裕子(日本医師会常任理事)
及川 桂 (産業医学振興財団事務局長)

閉 会 (17:30)

司会進行：(産業医学振興財団)

※仮部分については、確定次第、改めてお知らせします。

別添①

第42回産業保健活動推進全国会議 参加者名簿

メール送信先：日本医師会 健康医療第一課宛

k1@po.med.or.jp

道府県医師会、郡市区医師会用

申込期限：令和3年1月15日（金）

別シートの「入力上の留意点」を確認のうえ、入力をお願いします。

【参加会場は各都道府県医師会館となります】

開封パスワード
2121ken1

都道府県医師会担当役員：産業医学振興財団より旅費支給
 郡市区医師会担当役員：日本医師会より旅費支給
 産業保健総合支援センターの関係者：産業保健活動総合支援事業費補助金より旅費支給

[illegible]

別添①

第42回産業保健活動推進全国会議 参加者名簿

メール送信先：日本医師会 健康医療第一課宛

k1@po.med.or.jp

道府県医師会、郡市区医師会用

申込期限：令和3年1月15日（金）

別シートの「入力上の留意点」を確認のうえ、入力をお願いします。

【参加会場は各都道府県医師会館となります】

開封パスワード
2121ken1

医師会名:

医師会

二担当：

生涯教育単位を正確にシステム反映させるため、
医籍番号を十分確認いただくようお願いいたします。

都道府県医師会担当役員：産業医学振興財団より旅費支給
 郡市区医師会担当役員：日本医師会より旅費支給
 産業保健総合支援センターの関係者：産業保健活動総合支援事業費補助金より旅費支給

[illegible]

第 42 回産業保健活動推進全国会議（令和 3 年 2 月 4 日）

質 問 用 紙

（ 医師会）

質問が無い場合には、「質問なし」として提出をお願いします。